

お知らせ

【クラブ活性化セミナー 2023】

4月20日～21日に、都内ホテルにて「クラブ活性化セミナー 2023」が開催されました。佐藤芳郎国際ロータリー理事の招集により開催された本セミナーでは、＜「元気なクラブづくり・仲間づくり」～新しい活動領域を創造しよう～＞をテーマに、ブレイクアウトセッションで地域ごとにアイデア交換を深めたり、ローターアクターの方々の貴重なご意見、実体験のお話しの共有など、とても内容の濃いセミナーとなりました。また、本年度、多くの地区やクラブの参加があり盛り上がった「世界ポリオデーイベントフォトコンテスト」についてもアップデートがアナウンスされ、事例発表もされました。



【シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞の受賞者】

国際ロータリー「シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞」の最初の受賞者として、呂錦美(ルー・チンメイ)さん(台湾、台北台美ロータリークラブ)が選ばれました。この賞は、ロータリーで女性の活躍の促進に積極的に尽力した1名のロータリー会員を毎年称えるための賞で、女性として初めてロータリークラブ会長を務め、世界の女性たちのために変化をもたらしたシルビア・ウィットロック氏にちなんで名づけられたものです。

30年以上にわたりロータリーを通じてインパクトを与えてきた呂さんは、ネパールでの少女の教育から、ウガンダでの月経衛生プロジェクトの実施に至るまで、数え切れないほどの人の人生を変えてきました。女性の活躍を後押しする呂さんのグローバルなアプローチについて、こちらの記事でお読みください。記事は[こちら](#)

[My ROTARY RIレポート](#)
[寄付送金明細書](#)
[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位5ヶ国

	2023年4月19日現在	
アメリカ	\$	170,074,698
韓国	\$	20,833,637
インド	\$	14,830,300
台湾	\$	13,214,597
日本	\$	12,610,509

2022-23年度

目標(世界)

- ・年次基金：1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金：1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金：1億ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付：4,500万ドル(グローバル補助金への現金抛出等)
- ・全体(上記合計)：4億3,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
- 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
- ポール・ハリス・ソサエティの推進
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へのDDF寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 247
AKS会員数 59
PHS会員数 1350

【ポール・ハリスゆかりの文書の修復と保管】

ロータリー創始者ポール・ハリスが果たした役割、そして、友情と国際理解というハリスのビジョンは、今も昔もロータリー会員から深い尊敬を集めています。ロータリー世界本部(米国イリノイ州エバンストン)に保蔵された、会員から生前のハリスへの手紙や贈り物が、それを如実に物語っています。

国際ロータリーはロータリーの歴史的資産を守り、ロータリー史に残る重要人物たちの貢献を称えるために、歴史を正確かつ効果的に記録したアーカイブ(記録保管所)を構築し、維持しています。その取り組みの一環として、ロータリーの記録保管担当スタッフは、ハリスに贈られた4点の文書を修復・保存するために紙の保存専門家と協力しました。記事の続きは[こちら](#)

【より平和で公平な世界を思い描く：国際大会講演者ラインアップ】

5月27日～31日にメルボルン(オーストラリア)で開催される2023年ロータリー国際大会の基調講演では、医療の変革、都市についての再考、平和の推進、環境の保護といった分野で活躍する方々が、より持続可能で公平な世界というビジョンについて語ります。このビジョンは、未来だけでなく、今すぐ実現可能なものです。国際大会の講演者の一部をご紹介します。

続きは[こちら](#)

[2023年ロータリー国際大会](#)



【専門性を生かす：平和部隊】

ロータリー会員と平和部隊(Peace Corps)ボランティアは、世界各地で協力し、双方の団体の活動に活力をもたらしています。

米国政府が創設した独立機関である平和部隊は、海外の地域社会にアメリカ人を派遣し、奉仕と文化交流を通じて国際理解を促しています。多くの国のロータリークラブが、平和部隊ボランティアを講演者として招いています。記事の続きは[こちら](#)

【ローターアクト初のRPICが創造性について語る】

8月のある日、コペンハーゲン(デンマーク)にある公園で、人びとは不思議な光景を目にしました。ピンクの風船をつけて走るランナーたち。この風船をつけた人たちは、マラウイの教育資金を集めるために第1470地区のローターアクトクラブがこの3年間主催しているイベント「ラン・ウィズ・ローターアクト」に参加した人たちでした。

65名が参加し、風船はチケットの役割を果たしました。København Nord ローターアクトクラブ会員フィリップ・プリントさんは、風船は人びとの注目を集めるという重要な役割も果たしているとします。

「ピンクの風船をつけて走る人たちという奇妙な光景を作りだした」とプリントさん。「公園周辺に暮らす人たちにアプローチしなかったんです。バachelor・パーティー(独身最後のパーティー)なのか、なんで風船をもって走っているのか、人びとから色々聞かれました」 記事の続きは[こちら](#)

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

【多様性・公平さ・インクルージョンを推進するヤングリーダーたち】

2022年インターアクト賞入賞者の紹介

世界では50万人近い[インターアクター](#)が学校や地域社会で奉仕プロジェクトを行い、「超我の奉仕」を実践しています。このようなインターアクターの貢献を称えるため、ロータリーでは毎年、インターアクトクラブのプロジェクトをとらえた写真、ビデオ、エッセイ(小論文)による「インターアクト賞」を実施しています。「最優秀ビデオ」「最優秀写真」「最優秀エッセイ」の各部門の入賞クラブには、今後のプロジェクトに充てるための賞金が授与されます。

2022年からは、インターアクト賞のサイトが初めて日本語で利用可能となり、作品を日本語で提出できるようになりました。日本のインターアクターの皆さんも、2023年インターアクト賞を目指してみませんか。応募の受付は今秋に開始される予定です。(※動画の場合は英語の字幕をつけることが奨励されていますが、必須条件ではありません。) 記事の続きは[こちら](#)

【「多様性・公平さ・インクルージョン」から未来を語る】

寄稿者：比留間 孝司さん(東京武蔵村山ロータリークラブ会員、国際ロータリー第2580地区青少年奉仕部門長、地区学友フェローズ委員)

小原プラスさんと一ノ瀬メイさんを迎えたトークイベント

国際ロータリー第2580地区学友フェローズ委員会は、2023年3月5日(日)東京都江戸川区のタワーホール船堀にて「Rotary Future Festa ～語ろう！私たちの多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)～」というイベントを開催しました。これは、ロータリー会員とロータリーファミリーとが交流を深めながら、「多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)」をテーマに未来を一緒に考えてみようという企画です。当日は午前・午後の二部構成で進行しました。

自分の内にあるものを深める：小原プラスさんとのトーク

『多様性』から未来をひらく』をテーマとする午前のオープンフォーラムでは、ゲストにロシア出身のコラムニスト・テレビコメンテーターとして活躍する小原プラスさんを迎え、スペシャルトークを行いました。このフォーラムには、地元の高校生たちにも参加してもらいました。記事の続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランプ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

[パキスタンとウクライナを支援するための二つの一時的な基金について](#)

寄付・認証

【年次基金寄付ゼロクラブ】

円安等の影響や不安定な状況が続く中でも、ロータリーを支えるための寄付をお寄せいただき誠にありがとうございます。会員のお一人でも年次基金へご寄付くださったロータリークラブは、年次基金寄付ゼロクラブではなくなります（ロータリーアクトクラブはカウントに含まれません）。

今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数				2023年3月末現在	
地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	17	2620	10	2740	15
2510	12	2630	5	2750	9
2520	8	2640	9	2760	2
2530	14	2650	1	2770	5
2540	15	2660	2	2780	2
2550	7	2670	11	2790	2
2560	5	2680	5	2800	2
2570	2	2690	7	2820	2
2580	5	2700	10	2830	7
2590	1	2710	4	2840	7
2600	2	2720	18	合計	256
2610	19	2730	14		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。※ご寄付が各種レポートに反映されるまで、2週間ほどかかります。

《[My ROTARY](#) にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート》

よくある質問には「寄付・認証の手引き」を！ 

「寄付・認証の手引き」では、寄付の方法や寄付分類、レポートについてなど、よくご質問をいただく内容をわかりやすく掲載しております。ぜひ、ご活用いただければ幸いです。

[寄付・認証の手引きはこちら](#)

- ・寄付分類 p.2
- ・寄付の方法 p.4
- ・「寄付ゼロクラブ」の対象となる寄付分類は何ですか？ p.17
- ・月次寄付レポート(年次基金寄付ゼロクラブの確認) p.41

【ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)】

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、年次基金、ポリオプラス、または承認された財団補助金に、毎年合計 1,000 米ドル以上をご寄付くださる方を認証するプログラムです。PHS 会員への感謝行事を継続的に開催する地区もあり、会員数が増加しています。推進にご尽力いただき、ありがとうございます。

地区別ポール・ハリス・ソサエティ会員数 (本年度増加数)

2023年4月24日現在

地区	人数	地区	人数	地区	人数
2500	11	2620	10 (2)	2740	8 (1)
2510	81 (11)	2630	28	2750	208 (39)
2520	5 (1)	2640	14	2760	31 (10)
2530	39	2650	27	2770	45 (1)
2540	3	2660	69 (1)	2780	33 (4)
2550	22	2670	9 (1)	2790	71 (10)
2560	20	2680	21	2800	3
2570	31	2690	85 (2)	2820	114 (49)
2580	116 (11)	2700	118 (7)	2830	16 (2)
2590	52 (1)	2710	8 (1)	2840	7
2600	12	2720	18 (15)	合計	1,350 (161)
2610	9 (2)	2730	6		

※PHS 推進のためのリソースは、右枠のリソースをご参照ください。

【恒久基金の推進ツール】

恒久基金は、元金はそのままで投資による利用可能な収益のみが、プロジェクトのために使用され、恒久的に安定した資金を提供することができますが、まだあまり知られていません。

地区内での恒久基金推進のためのツールや資料が、以下に収められました。是非ご活用ください。

- [恒久基金を成長させるための地区の手引き](#) (リソース集)
- [ロータリーの恒久基金](#)
- [2021-22 年度 恒久基金の財務報告](#)



リソース

＜資料＞

- [年次基金とシェア](#)
- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
- [PHS パンフレット](#)
- [PHS 入会フォーム](#)
- [PHS 認証状テンプレート](#)
- [PHS オンライン入会手続き\(ppt\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

恒久基金

- [「恒久基金 地区の手引き」](#)
- [ロータリーの恒久基金](#)
- [恒久基金の財務報告](#)

[ロータリー賞](#)

＜DDF の寄贈＞

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ 6=9

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

＜感謝状＞

ポリオプラスへ 1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

ポリオプラス



【ポリオ根絶活動はマラリアとの闘いにかに役立つか】

ポリオワクチンの接種活動を行うパキスタンのヘルスワーカー。マラリアが広がる仕組みを教えるための寸劇を披露するザンビアのボランティア。これらの取り組みは、一見まったく異なるように見えますが、深いつながりがあるのです。

ポリオ根絶の闘いでは、世界的なパートナーシップによって何百万人も協力者を動員し、十分なサービスを受けていない人びとへの支援を行い、かつてないほどの量の保健情報を収集しました。ロータリーが中核的パートナーである世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)は、マラリアとの闘いにおいても重要な役割を担っています。

UNICEF(国連児童基金)の推定によると、ほぼ1分間に一人のペースで5歳未満の子どもがマラリアで死亡しています。「子どもたちは、免疫力がついていないため最も影響を受けやすい」と話すのは、「マラリアのないザンビアのためのパートナー」(200万ドルを提供するロータリーの大規模プログラム補助金の最初の受領プログラム)の委員長、ビル・フェルトさんです。記事の続きは[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2023年 1月1日～ 4月25日	2022	2021	2020
常在国	パキスタン	1	20	1	84
	アフガニスタン	0	2	4	56
非常 常在国	モザンビーク	0	8	0	0
	マラウイ	0	0	1	0
世界合計		1	30	6	140

【世界予防接種週間 4月24～30日】

認識を高め、ワクチンへの理解を向上させ、命を救おう

私たちのポリオ根絶活動は、命を救うワクチンの力を証明するものです。これまでに30億人の子どもがポリオワクチンを接種し、1988年以降、ポリオの発症は99.9%減少しています。しかし、すべての子どもが予防接種を受け、ポリオを根絶させるまで、この活動を終えることはできません。ワクチンは命を救うというメッセージを広げましょう(#VaccinesWork)。



[世界予防接種週間のツールキットをダウンロード](#)

[End Polio Now ウェブサイト](#)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)

授与と受諾の条件 [3月更新](#)

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクターによるロータリー補助金の利用 よくある質問](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[重点分野別ガイドライン](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)
- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイドグローバル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[補助金管理セミナー指導者用手引き](#)

[地区の参加資格認定に関するよくある質問\(FAQ\)](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

ロータリー平和センター



【チュラロンコーン大学のロータリー平和センターを閉鎖】

管理委員会は、様々な側面から検討した結果、ロータリー平和センターとしてのタイのチュラロンコーン大学とのパートナーシップを終了することを決定いたしました。

今年の7月に修了する32期生と33年期生のロータリー平和フェローは、チュラロンコーン大学で学ぶ最後のグループとなり、センターは2023年8月末に閉鎖となります。過去17年間の協力関係によって、600名以上の学友に大きなインパクトがもたらされました。チュラロンコーン大学とのパートナーシップ終了は残念ではありますが、ロータリー平和センタープログラムは引き続きプログラムを強化し、すべてのセンターのロータリー平和フェローが質の高い研修を受け、フェローが未来の平和構築者としてインパクトをもたらしていけるよう、最善の方法で支援していくことにコミットしています。

2024年2月からは、トルコのバチシェヒシュ大学で学ぶ修了証プログラムの申請が開始され、修士号プログラムと合わせて7センター8大学で130名までのフェローが選ばれる予定です。

【ロータリー平和フェローシップの申請と推薦】

2024年ロータリー平和フェローシップの申請者は、5月15日までにオンラインで申請書を提出します。

提出された申請書のうち、申請条件を満たしている申請書の情報のみが、推薦のために地区に送られます。

地区の委員長や担当者の方は、「[Get Ready District Rotary Peace Fellowship Subcommittee course](#)」を受講し、手続きや日程についてご確認ください。面接と承認のために、資格要件を満たす申請書が割り当てられるのは、ラーニングコースの受講を完了した該当の地区の会員のみです。

＜ロータリー平和フェローシップの情報＞

- [プログラムの詳細](#)
- [候補者への申請手続きに関する情報](#)（このページに[申請開始](#)ボタンもあります）
- [ロータリー会員の役割](#)
- [ロータリー平和フェローシッププログラムのプレゼンテーション \(PPT\)](#)
- [ロータリー平和フェローシップ申請に関するお知らせ \(PDF\)](#)
- [ラーニングセンター「ロータリー平和フェローシップのすべて」](#)ほか
(ラーニングセンターのコースが開けない場合は[コース一覧](#)を参考に検索してください。)

補助金

【「プロジェクトの効果を高める」のウェビナーシリーズ】

この度、地域社会に持続可能なインパクトをもたらす効果的なプロジェクトの実施に役立つ、全会員向けの5回にわたるウェビナーシリーズが実施されます。これらのウェビナーでは、青少年奉仕プロジェクトを含むプロジェクトの計画、リソースの見つけ方、実施、評価に役立つツールと戦略を紹介いたします。(第1～3回目は終了済み。)

以下が各主題となっておりますので、ぜひご登録ください。

- プロジェクトの推進:ストーリーを伝える 3月23日(木)午前10時(シカゴ時間)(日本時間:3月24日午前0時)
- プロジェクトの計画:結果を出すためにデザインする 4月6日(木)午前10時(シカゴ時間)日本時間:4月7日午前0時)
- プロジェクトのパートナー/リソース探し:効果的なチームを築く 4月20日(木)午前10時(シカゴ時間)(日本時間:4月21日午前0時)
- [成果の測定:インパクトを示す](#) 5月4日(木)午後6時(シカゴ時間)(日本時間:5月5日午前8時)
- [参加者の基盤拡大:青少年と協力して奉仕する](#) 5月18日(木)午後6時(シカゴ時間)(日本時間:5月19日午前8時)

詳細は[こちら](#)

My ROTARY 「[Webinars](#)」

【地区の参加資格認定】

2023-24年度のガバナーエレクト(現ガバナー/ミニー)と、2023-24年度に新たに、または、再任される地区財団委員長(DRFC)は、補助金センターより地区の参加資格の認定手続きが必要です。6月30日までに完了するようお願いいたします。

なお、補助金センターの手続き画面にて、3年任期のうち、2年目・3年目となるDRFCが次年度の役員のリストに表示されない場合がありますが、今年度のリストの任期が正しく表示されていれば問題ありません。システムエラーによりご不便をおかけしており、誠に申し訳ございません。

My ROTARY 「[参加資格の認定](#)」

【地区補助金 報告書】

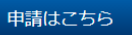
報告書では、各プロジェクトの実際の使用額(配分額)を入力します。地区から各プロジェクトへの資金の配分が終わっていれば、プロジェクトが実施完了していなくても、報告書の入力・提出が可能なので、入力を進めておくことをおすすめします。

参考:「[補助金センターのご利用ガイド](#)」 p.32

<手続きする方>

現在のガバナー、地区財団委員長(DRFC)、地区補助金委員長のいずれか1名(年度が変わると次年度の方々へ、報告書のアクセス権が移ります。)

<手続き方法>

- ① My ROTARYにログインし、画面上部「[行動する](#)」をクリックします。ページがかわったら「補助金を申請する」欄にある  をクリックします。
- ② 「補助金センター」が開きます。画面上部にある「私の補助金」をクリックし、「財団の承認済み」欄に表示されている地区補助金の、右側の青文字「報告」をクリックします。

財団の承認済み					検索:
補助金番号	補助金の活動名	承認日	支払い状況	報告書の期日	
DG21		11/09/2020	支払い済み	22/09/2021	報告
GG		17/04/2020	支払い済み	07/01/2022	報告

- ③ 報告書画面が開きます。「実際の使用額」欄に金額を半角数字で入力します。

実際の使用

以下の各活動について、使用した金額を入力してください。資金を使用しなかった場合、空白にするか「0」と入力してください。

#	地区またはクラブ	活動またはプロジェクトの種類	活動の実施地	計画された使用額	実際の使用額
1		地域社会の発展(ボラン...	Japan (日本)	930	
2		食糧/農業(一般)	Japan (日本)	1,505	1505
3		地域社会の発展(ボラン...	Japan (日本)	564	
			Japan (日本)	1,806	

複数人同時には、報告書の入力できません。

複数人が同時に報告書を開いている場合、最初に開いた方のみ入力作業ができます。最初に開いた方が報告書画面を閉じるまで、他の方は入力できません。

ロータリー財団から地区へ、**地区補助金が支払われた当時のRIレート**にて、実際の使用額(円)をドル金額に計算して、ご入力ください。

- ④ 途中まで入力して保存し、提出せずに一旦報告書画面を閉じることも可能です。画面下部の「保存して閉じる」をクリックすると、入力した内容が保存され報告書画面が閉じられて「補助金センター」の画面に戻ります。

入力がすべておわたったら、「保存&提出」をクリックして報告書を提出してください。(報告書の内容は編集できなくなります)



提出せずに報告書画面を閉じる際は、「保存して閉じる」または「閉じる」から閉じてください。インターネットのウィンドウをそのまま閉じてしまうと、正常に閉じられない場合があります。

- 返金がある場合は財団室 (RLJPNTRF@rotary.org) までお知らせください。返金先口座と専用の送金明細書をお送りいたします。
- 未使用の資金がある場合について、すべてのプロジェクトの完了後に1,000ドル以下の補助金資金が残っている場合、地区補助金の使用が認められている活動にその資金を利用でき、財団からの事前の承認は必要ありませんが、いかなる金額であれ、地区補助金と関係のない経費に未使用の補助金資金を使用することはできません。また、1,000ドル以下の補助金資金が財団に返還された場合、その資金は国際財団活動資金(WF)に充当されず。(地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件 「IX. 報告要件と書類の保管」参照)

【地区補助金 申請書】

次年度地区補助金の申請書は、2023-24年度のガバナー、地区財団委員長(DRFC)、地区補助金委員長が編集・提出することができます。2022-23年度の地区補助金報告書を提出していなくても、先に申請書を提出することも可能です。

<参考>

My ROTARY 「[地区補助金](#)」
「[補助金センターのご利用ガイド\(pdf\)](#)」
「[ロータリー財団地区補助金 授与と受諾の条件](#)」



<入力のヒント>

➤ 使用計画タブ:

活動を追加する際に、「簡単な説明」欄には、**そのプロジェクトの目的と内容、補助金資金をどのような経費に使うか(寄贈物資である〇〇〇の購入費 等)などの、簡単な説明**をご入力ください。

※クラブからの独自資金など地区補助金資金を使わない経費項目については、申請書に入力しないようお願いいたします。

➤ 銀行情報タブ:

口座名は、カタカナまたはローマ字でご入力ください。また、「支店ID」欄には、銀行コードと支店番号(つづけて入力して7桁)をご入力ください。

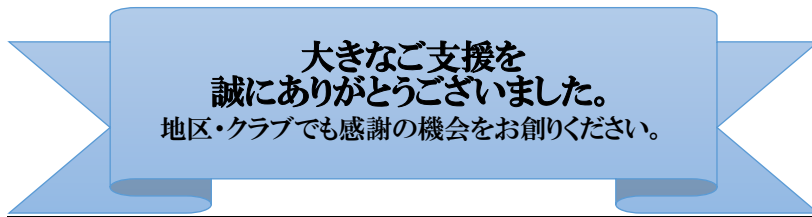
➤ 補足文書タブ:

通帳の表紙と、表紙裏ページ(口座名が記載されているページ)を、「補足文書」タブにアップロードしてください。

☞ 複数人同時に申請書を開いて編集することはできません。最初に開いた方のみ編集ができます。最初に開いた方が申請書を閉じるまで、他の方は編集できません。

☞ 申請書画面を閉じる際は、画面下部の「保存して閉じる」または「閉じる」から画面を閉じてください。インターネット画面をそのまま閉じてしまったり、ブラウザバック(前ページに戻る)のボタンから戻ってしまうと、正常に閉じられない場合があります。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)



2023年3月18日～4月20日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2640	和歌山	樫畑 直尚	2500	釧路北	足立 功一
2570	本庄	高柳 育行	2590	横浜西	金杉 誠
2660	千里	井上 暎夫	2750	東京目黒	羽田 伊助
2740	鹿島	花島 光喜	計7名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)
[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)
[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンター](#)の「公共イメージ」のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリソースセンター](#)
[クラブでSNSを活用するヒント](#)

今後の予定

5月27日 ～31日	ロータリー国際大会 (オーストラリア・メルボルン)
10月24日	世界ポリオデー

認証品に関するお知らせ

システムエラーの影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送に通常よりお時間をいただいております。ご迷惑をおかけしており大変申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

また、認証品の発送先住所に関して、これまでは日本事務局にご報告いただきました日本語のご住所あてにお送りしておりましたが、今後は、各クラブが My ROTARY よりご登録・ご修正いただいておりますローマ字表記のご住所への発送に順次切り替わります。ご住所変更の際には My ROTARY にて更新をよろしくお願ひします。

[My ROTARY](#) のクラブのページから、クラブ役員/事務局の方々がクラブの情報を変更できます。 [操作方法はこちら](#)

国際ロータリー日本事務局財団室
 〒108-0073
 東京都港区三田 1-4-28
 三田国際ビル 24 階
 Email: RIJPNTRF@rotary.org
 Tel: 03-5439-5805
 Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2022-23年度 3月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,173	78.76	171,145.04	21,297.27	655.87	6,585.86	199,684.04	54%
2510	2,336	105.84	247,240.07	30,796.40	39,229.32	147.06	317,412.85	91%
2520	2,044	71.43	146,010.66	28,039.52	1,352.45	76.92	175,479.55	88%
2530	2,165	67.44	146,012.23	33,186.90	10,044.27	305.77	189,549.17	67%
2540	1,100	43.60	47,959.34	4,623.60			52,582.94	72%
2550	1,635	122.62	200,477.18	18,941.00	11,370.68	4,407.70	235,196.56	78%
2560	1,963	94.95	186,395.02	34,501.54	2,195.65	5,326.92	228,419.13	90%
2570	1,556	102.38	159,303.75	48,826.44	44,531.57	2,470.58	255,132.34	88%
2580	2,833	125.34	355,095.66	133,107.35	75,927.30	16,123.08	580,253.39	72%
2590	1,854	144.96	268,756.80	43,719.60	31,207.84	230.77	343,915.01	82%
2600	1,838	110.11	202,383.18	47,010.83	7,541.48	528.28	257,463.77	76%
2610	2,466	81.25	200,355.63	32,066.09	1,000.00	1,990.93	235,412.65	96%
2620	2,756	112.21	309,254.14	73,018.32	17,100.00	2,050.00	401,422.46	86%
2630	2,990	115.78	346,193.12	45,648.20	70,685.86	8,683.82	471,211.00	94%
2640	1,576	94.65	149,172.00	34,799.57	2,249.53	3,563.11	189,784.21	88%
2650	4,242	154.84	656,824.99	96,910.87	34,136.09	536.90	788,408.85	94%
2660	3,404	176.92	602,243.63	239,303.89	217,167.76	41,896.52	1,100,611.80	123%
2670	2,861	71.83	205,515.68	39,004.51	10,000.00	76.92	254,597.11	72%
2680	2,522	98.10	247,411.24	59,199.47	26,812.45	7,144.48	340,567.64	74%
2690	2,879	116.30	334,818.20	80,542.06	40,800.00	38.46	456,198.72	92%
2700	3,030	69.71	211,222.54	29,846.00		1,050.00	242,118.54	84%
2710	3,066	123.97	380,100.80	68,126.92	58,750.00	1,050.00	508,027.72	90%
2720	2,310	99.68	230,259.00	43,768.57	23,085.97	1,000.00	298,113.54	123%
2730	2,289	44.94	102,863.52	18,632.72	3,340.00	384.62	125,220.86	80%
2740	2,061	49.14	101,277.53	17,749.56	4,153.84	3,038.46	126,219.39	47%
2750	4,480	151.64	679,354.06	191,764.98	108,461.01	10,744.23	990,324.28	78%
2760	4,545	130.93	595,072.48	132,545.36	41,387.56	5,458.80	774,464.20	79%
2770	2,309	163.55	377,627.00	93,400.99	38,522.93	2,320.61	511,871.53	95%
2780	2,228	168.22	374,786.29	69,552.56	26,174.34		470,513.19	106%
2790	2,623	124.18	325,734.91	57,694.18	39,619.25	16,968.08	440,016.42	90%
2800	1,492	82.55	123,164.24	11,088.19	12,255.74	1,538.50	148,046.67	56%
2820	1,813	157.76	286,013.32	58,735.27	31,014.49	2,100.00	377,863.08	109%
2830	1,095	79.17	86,686.71	16,382.19	3,463.20		106,532.10	88%
2840	2,021	106.86	215,966.43	50,426.94	14,938.50	76.92	281,408.79	93%
日本	82,555	112.32	9,272,696.39	2,004,257.86	1,049,174.95	147,914.30	12,474,043.50	86%
世界	1,166,331	81.59	95,159,643.70	26,273,813.14	27,570,947.58	18,595,593.61	167,599,998.03	
日本の割合	7.08%	-	9.74%	7.63%	3.81%	0.80%	7.44%	